

# 釜石労働基準監督署からのお知らせ

令和5年  
7月

## 1 釜石支部主要企業訪問

取材協力：公益財団法人岩手労働基準協会釜石支部

5月15日に釜石地方森林組合様を訪問しました。

釜石地方森林組合

### 釜石森組の方針

林業は、危険を伴う職場ですが、その中でも安全な職場に変わっているとアピールできる会社となれるよう、作業員の意識を高め、結果も伴うよう常に努力しています。



### 日々の安全意識の共有

震災前は現場まで直行、直帰も多かったが、震災後は作業員の安全確認（所在確認も）が重要と考え、**毎朝必ず事務所に立ち寄り**、タイムカードを打刻、朝礼を行い、組合所有の車両に乗り合わせて現場に行っています。帰りも事務所に立ち寄り、安全の確認を行っています。



立木の伐倒は、一人作業とならざるを得ないため、安全が本人任せとなりがちです。**安全を保つため**、毎日、顔を合わせ朝礼をキチンと行うことが重要と考えています。



### 連絡用の無線

現場の一人作業でも作業員間で連絡が取れるよう、Bluetoothのイヤーマフを試験的に導入しています。



### 完全週休二日制導入と月給制

10年以上前から作業員も月給制に変更し、2年前からは、土日休みの**完全週休二日制**を導入しました。天候によ

って振り替えるときもありますが、その場合は、内勤の事務員が最低一人は出勤しています。

### 熱中症対策

熱中症対策として、作業員全員に熱中症計を携帯させています。毎年、使用前には、一度回収し電池切れや故障の点検を行い再び貸与しています。



### 地域の小・中・高校生の森林体験

毎年、釜石市内の小学校（4校）、中学校（4校）、高校（2校）の児童・生徒のみんなに、「森林体験」学習をしています。地球温暖化、森林の役割などの学習、のこぎりでの丸太切り、現場の見学などの体験を積極的に行っています。



学習を通じ、林業に親しみや興味を持ってもらったことが、結果として少しずつ**作業員の若返り**に繋がっていると実感しています。



現在は職員19人（うち現場作業員10人）の**平均年齢が38歳**、若くして林業事業者として独立した作業員も育っています。



## 2 労働災害発生状況

【令和5年5月末現在（前年同期と比較して19件（54.5%）の減少）】

休業4日以上労働災害 28件（コロナ2件含む）（前年同期47件（同7件））

死亡災害 0件（同2件）

### 【5月届出の災害事例】

樹高約15m、胸高直径約15cmの雑木を伐倒した際、立木が作業道方向ののり頭に当たり、てこの原理で伐倒木の元側が跳ね上がり、被災者が持つチェーンソーにぶつかり、手から離れたチェーンソーの刃が腕に接触した。左腕切創で休業見込み10日。

立木の伐採の際の周囲の確認、退避場所の確認が必要です。

### 3 第14次労働災害防止計画の概要

7月号では、8つの重点対策のうち、(6)を紹介します。

#### (6) 業種別の労働災害防止対策の推進

##### ア 陸上貨物運送事業

荷役作業における安全ガイドラインに基づく安全衛生管理体制の確立、墜落・転落災害や転倒災害等の防止措置、保護帽等の着用、安全衛生教育の実施等、荷主も含めて荷役作業の安全対策に取り組む。

##### イ 建設業

墜落・転落のおそれのある箇所への囲い、手すり等の設置、フルハーネス型墜落制止器具の確実な使用、はしご・脚立等の安全な使用の徹底等の実施、墜落・転落災害防止に関するリスクアセスメントの実施、作業場所の暑さ指数を測定し、屋根付き休憩場所、通風装置、冷房設備の設置に取り組む。

##### ウ 製造業

製造時の残留リスク情報の使用者への確実な提供、機能安全の推進により機械等の安全水準を向上、リスクアセスメントの実施結果に基づき合理的な代替措置による安全対策に取り組む。

##### エ 林業

「伐木等作業の安全ガイドライン」、「林業の緊急連絡体制整備ガイドライン」等について労働者への周知や理解の促進を図るとともに、安全な伐倒方法やかかり木処理の方法、保護具の着用、緊急時における連絡体制等の整備や周知、通信機器の配備、教育訓練等の安全対策に取り組む。

#### 8つの重点対策

- (1) 自発的に安全衛生対策に取り組むための意識啓発
- (2) 労働者の作業行動に起因する労働災害防止対策の推進
- (3) 高齢労働者の労働災害防止対策の推進
- (4) 多様な働き方への対応や外国人労働者等の労働災害防止対策の推進
- (5) 個人事業者等に対する安全衛生対策の推進
- (6) **業種別の労働災害防止対策の推進**
- (7) 労働者の健康確保対策の推進
- (8) 化学物質等による健康障害防止対策の推進

### 4 熱中症対策の徹底を「STOP 熱中症 クールワークキャンペーン」実施中！

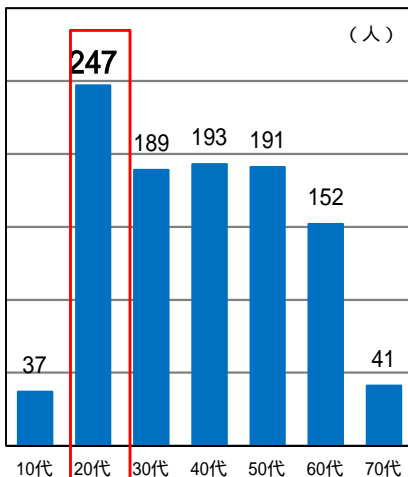
7月は、「STOP！熱中症クールワークキャンペーン」の重点取組期間です。

今年は建設業協会釜石支部、遠野支部様の協力を得て、各店社や現場の熱中症対策の事例収集をしています（来月は特集号の予定）。既にいただいている事例を掲載します。

また、平成27年から令和4年までに岩手県内で発生した職場の熱中症発生件数のうち20歳代が一番多く発生しています。

年齢問わず、通気性の良い服装、水分・塩分の摂取に加え、**お酒の飲みすぎ、朝食の未摂取など日常の健康管理**に注意をはらいましょう。

H27～R4岩手県内 年代別発生状況



#### 熱中症を防ごう!!

暑さになれる ▶ 早く汗が出る ▶ STOP

予防には「暑熱」

身体が暑さに慣れていないと、気温が高くない時期でも熱中症になるってホント？

知りたい方は、下記ガイド P.42 参照

中小企業の事業主、安全・衛生管理担当者、現場作業員向け  
働く人の今すぐ使える **熱中症ガイド**

https://necoyusho.mhlw.go.jp/

職場における熱中症予防

暑い日の飲酒は控えめに

ぐっすり寝る

熱中症対策アートの確認

よく寝れたか

会食をしたか

体調は悪いか

二日酔いしていないか

熱中症対策アートの確認

暑熱対策の進捗は進め

暑熱対策アートの確認

暑熱対策の進捗は進め

暑熱対策アートの確認

暑熱対策の進捗は進め

暑熱対策アートの確認

熱中症の見分け方と「命を救う」応急手当

いつもと違うと思ったら、熱中症を疑え

すぐに119番

作業現場で付水かけ急冷

急速冷却

これ必見！ 従業員教育に使える詳しい資料ですよ！

(株)栄組

作業員に安全教育した上で、熱中症対策ベストキットを現場に常備、黒球式携帯熱中症計を設置、熱中症対策警報リストバンドを着用留意している点は、夏本番になると入手困難になる品物があるので早めに準備し、常備しておくこと。

その他、スズメバチトラップを設置し、また、今後はポイズンリムーバーを常備する予定です。

